

明日も元気で来いよ！

109

2月の玄関掲示は水仙



すでに、ホームページでお知らせした通り、水仙の別名は「雪中花」だそうです。

子ども達へのクイズも、「水仙の別名は？」にしました。月曜日に出題したところ、火曜日に、早速、調べて答えに来る子がたくさんいました。正解の子どもにはこのようなカードをプレゼントしています。

立春を過ぎたというのに、また厳しい冷え込みの日がやって来ています。暖かな春の日差しが待ち遠しいです。

でも、そんな春がやってくる前に、6年生が巣立っていきます。今年度の卒業証書授与式は3月22日(水)。あと、40日ほどになりました。春が早く来てほしいけれど・・・6年生との別れはさびしい。複雑な心境です。

別れを惜しむ・・・玄関・植栽・遊具

6年生との別れの他に、もうすぐ、さびしい別れがやってきます。

すでに、お知らせしているように、本校では4月より校舎の増築工事が始まります。新校舎は、現在の玄関を一部取り壊して、池、自転車置き場から、うんてい、登り棒、ジャングルジムのあるところに建築されます。5階建てで、現校舎の2階から4階で接続されます。(詳細については、[2月18日の土曜授業「西天満カーニバル」の後の教育講演会で説明します](#))

工事に伴い、正門、玄関の一部、池、自転車置き場から、うんてい、登り棒、ジャングルジム、砂場の他、植栽の一部も取り壊し、撤去されます。(移植可能な植栽は、移植します)



1月が駆け足で過ぎ、2月も半ばを迎えようとしています。

今月の玄関掲示は、水仙です。多田先生の力作は、今にも甘い香りが漂ってきそうです。

現在の校舎は、平成17年5月に竣工しました。竣工記念式典の記念冊子にある倉本校長先生（当時）の挨拶文を紹介します。

・・・「子ども達に伸び伸びと運動を」「新しい時代を担う子ども達に素晴らしい教育環境を！新しい学び舎を」という建設委員会をはじめとする地域住民・保護者の熱い願いのもと、平成8年より大阪市教育委員会との話し合いが始まり、10年という歳月を経て完成しました。・・・

このように、現校舎、植栽、遊具等は、当時の保護者や地域の皆さんのが熱い思いのこもったかけがえのない宝物です。その宝物の一部が、今回、取り壊され、撤去されるのです。

子ども達に、そんな宝物への愛着や惜別の情を感じとらせるることは、教育の大切な責務です。そのことが、将来、西天満小学校の卒業生として、人に優しく、地域を愛し、地域に貢献する人材を育てるにつながると考えています。

そこで、「思い出のワンショット」(仮称)として、今回、工事の対象となっている箇所から自分のお気に入りのポイント(校舎の一部分や樹木、遊具など)を一か所選んで、写真や絵と短文で記録に残すという活動を計画しています。

私の思い出のワンショットは、正門横にある白梅です。今年もかわいい花を開き始めました。この梅もこの春で見納めとなります。



保護者や地域の皆様にも、広く呼びかけ、別れを惜しむ機会にしたいと願っています。詳細が決まりましたら、お手紙やホームページで皆様にもお知らせします。どうぞ、皆様、ふるってご参加ください。



誰でしょう？

歌舞伎体験授業

8日(水)、歌舞伎俳優の片岡進之介さんをはじめ、片岡佑次郎さん、片岡當史弥さん、片岡當吉郎さん、そして、たくさんのスタッフの方々が体験授業をしてくださいました。

歌舞伎の歴史、女方の歩き方、立ち役の立ち回りの体験、化粧や衣装、かつらなどについて楽しく学習しました。私は、歌舞伎独特の化粧法である立役の「隈取」も体験させていただきました。ヒーローに変身していく自分が気持ちよかったです。

「藤娘」の歌舞伎舞踊も鑑賞しました。楽しい体験授業でした。

今回も「子ども達の鑑賞態度が素晴らしい」と、ほめていただきました。